



2025 年 9 月 12 日

各 位

会 社 名 グローバルセキュリティエキスパート株式会社
代表者名 代表取締役社長 青柳 史郎
(コード：4417 東証グロース)
問合せ先 代表取締役副社長 原 伸一
(TEL 03-3578-9001)

LRM 株式会社との資本業務提携に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、従業員向けセキュリティ教育の国産クラウドサービス「セキュリオ」を提供する LRM 株式会社（以下、「LRM」）との間で資本業務提携契約を締結することを決議いたしましたので、以下のとおりお知らせいたします。

なお、LRM は、当社が参画する日本サイバーセキュリティファンド 1 号投資事業有限責任組合（以下、NCSF）の第 1 号投資先企業であり、NCSF に参画するセキュリティ関連企業 25 社が連携することにより、このたびの資本業務提携とあわせて、さらなる事業成長が期待されます。

1. 資本業務提携の理由

サイバー攻撃被害の原因として人為的なミスは永年の課題であり、IPA が毎年公表している情報セキュリティ 10 大脅威^{※1}でも毎年上位 10 位にランクインしています。従業員向けセキュリティ教育の需要は年々高まっており、セキュリティ教育サービスの市場規模は 2024 年度に 100 億円を超えています^{※2}。

セキュリティ態勢の強化は、EDR (Endpoint Detection and Response) といったツールで防ぐことに加え、システムやデータを扱う人の意識 (Security Awareness) を高めることで実現されます。ツールの導入は費用面や導入・運用工数など、実行のハードルが高い一方で、従業員向けのセキュリティリテラシー教育 (Security Awareness Training) は比較的手軽に実施できることもあり、サイバー攻撃被害の拡大とともに、企業規模を問わず実施が進んでいます。

サイバーセキュリティに関する知識を高めるための e ラーニングやメール訓練などのサービスは日本国内でも多数提供されています。サービス内容や価格などニーズは多角化しており、近年では外資企業のツールの導入も進んでいますが、LRM が提供する「セキュリオ」は国内で開発・運用されており、日本国内の多様なニーズを反映し、日本人に適したサービスとして高い評価を受けています。

このたびの資本業務提携は、当社が提供する従業員向けセキュリティ教育サービスに SaaS モデルの「セキュリオ」を加えることによる販売機会の拡充と安定収益の獲得、加えて、LRM の顧客網に当社のセキュリティサービスを提供する販路拡大を目的とするものです。

※ 1 : IPA 「情報セキュリティ 10 大脅威 2025」 <https://www.ipa.go.jp/security/10threats/10threats2025.html>

※ 2 : ITR 「サイバー・セキュリティ・コンサルティング・サービス市場 2024」

2. 資本業務提携の内容

(1) 業務提携の内容

当社は、2028 年 3 月期までの中期経営計画として、既存事業で年率 25% の売上成長を掲げておりますが、今後、さらなる成長をより確かなものにすべく「成長のための 4 つの要素」を設定し、それぞれの目的に対し、共に強力に事業を推進できる戦略的パートナー企業と、資本業務提携も含めた提携関係を構築し、事業拡大と企業価値向上を目指しております。

【成長のための4つの要素】

① 販路拡大

戦略的提携パートナーの顧客網に対する商材の展開

② 事業領域拡大

新たな事業領域に進出することによる新規顧客の獲得

③ リソース拡大

各種サービスを提供する人的リソースが増強されることによる売上高向上

④ サービスラインナップ拡充

提供できるセキュリティサービスが増えることによる販売機会の拡大

このたびの業務提携は、「成長のための4つの要素」のうち、①販路拡大、④サービスラインナップ拡充を目的としております。

当社がこれまで提供してきた従業員向けセキュリティ教育サービスである標的型攻撃メール訓練「トラップメール」、eラーニングサービス「Minasecure」に、LRMが提供するSaaSモデルの「セキュリオ」が加わることで、多様化するお客様ニーズに対応した販売機会の拡充と安定収益の獲得が期待できます。また、LRMのお客様に対し当社のセキュリティコンサルティングサービスや脆弱性診断サービスなどを補完して提供することにより、販路拡大へと繋がります。

(2) 資本提携の内容

当社は、第三者割当の方法で、LRMの普通株式100株（2025年9月30日現在における同社の発行済株式総数に対する割合3.23%）を取得します。

本株式取得は、2025年9月30日付で実行される予定であり、取得予定価額は1億円です。

3. 資本業務提携の相手先の概要

(1)	名	称	LRM 株式会社					
(2)	所	在	地	兵庫県神戸市中央区栄町通一丁目 2 番 10 号				
(3)	代表者の役職・氏名	代表取締役 幸松 哲也						
(4)	事	業	内	容	「セキュリオ」の開発・運用、セキュリティコンサルティング			
(5)	資	本	金	1 億円				
(6)	設	立	年	月	日	2006 年 12 月 12 日		
(7)	大株主及び持株比率		TY 株式会社		50.76%			
	(2025 年 9 月 12 日現在)		幸松 哲也		9.98%			
(8)	上場会社と当該会社との間の関係		資 本 関 係	該当事項はありません。				
			人 的 関 係	該当事項はありません。				
			取 引 関 係	該当事項はありません。				
			関連当事者への該当状況	該当事項はありません。				
(9)	当該会社の最近 3 年間の経営成績及び財政状態							
	決算期		2022 年 7 月期		2023 年 7 月期	2024 年 7 月期		
	純	資	産	△282,062 千円	△330,193 千円	△565,636 円		
	総	資	産	346,346 千円	513,538 千円	404,346 千円		
	1 株	当	た	り 純 資 産	△118,513.49 円	△122,112.69 円	△325,769.79 円	
	売	上	高	504,996 千円	613,770 千円	876,323 千円		
	営	業	利	益	△85,263 千円	△205,898 千円	△360,350 千円	
	経	常	利	益	△74,516 千円	△208,673 千円	△354,695 千円	
	当	期	純	利	益	△77,004 千円	△208,057 千円	△355,193 千円
	1 株	当	た	り 当 期 純 利 益	△33,484.79 円	△77,580.87 円	△135,260.45 円	
	1 株	当	た	り 配 当 金	－	－	－	

※2025 年 7 月期の売上高は約 12 億円となる見込みです。

4. 日 程

(1) 取 締 役 会 決 議 日	2025 年 9 月 12 日
(2) 資 本 業 務 提 携 契 約 締 結 日	2025 年 9 月 16 日
(3) 資 本 業 務 提 携 開 始 日	2025 年 9 月 30 日

5. 今後の見通し

本件による、当社の 2026 年 3 月期業績への影響については、現在精査中です。今後、開示すべき重要な事項が発生した場合には、速やかにお知らせいたします。

6. 日本サイバーセキュリティファンド 1 号投資事業有限責任組合(NCSF)から LRM への出資について

NCSF はサイバーセキュリティ企業が L.P. (Limited Partner)として集まり、サイバーセキュリティ企業に投資する日本初のファンドです。投資企業を資金面で支援することだけではなく、投資先と L.P. が協業することで両社のビジネスを加速していくことも 1 つの目的としています。

NCSF は、従業員向けセキュリティ教育市場の伸びに合わせ、LRM の近年の業績成長、国産ツールであることに加え、NCSF に参画する L.P. 企業との事業シナジーが望めることから、LRM を第一号投資先企業として決定しました。

以 上